

めぐみ行動日誌 (2018.5~10)

議会関係所属委員会／厚生保健委員会、行財政改革・大都市制度調査特別委員会、議会改革検討会議委員
議会運営委員会オブザーバー、基地対策協議会代表委員

5月

3~5日 浜松まつり



19~20日 はままつ染め織りマーケット
21日 「エネルギー政策で持続可能な地域をつくる」勉強会(静岡)
22日 公文書管理条例制定の課題とポイントのセミナー(東京)

28日 ~6月22日 5月議会

29日 田原市図書館視察(田原市)

6月

6日 小規模保育所見学
26~28日 厚生保健委員会視察(世田谷区、長野市、富山市)
30日 小1の壁を乗り越える~今知っておきたい、浜松の学童保育の話~



7月

1日 はままつ合同就職面接会視察(東京)
3日 浜松市の図書館の未来を考えようワークショップ
4日 ヤマハ「イノベーションロード」見学
6日 放課後児童会について専門家にヒアリング(東京)
9~10日 議会改革検討会議視察(仙台市、山形市)
11~12日 全国地方議会サミット2018(東京)
24日 市町議会研修会(静岡)
29日 全国研修会議(東京)
30日 自治体議員ネットワーク総会(東京)



8月

3日 水道コンセッション会派説明
24~25日 全国研修集会(沼津市)



9月

13日 ~10月17日 9月議会
22日 障害者スポーツ大会



23日 性別に違和感を持つ子どものために 講演会
27日 行財政改革・大都市制度調査特別委員会 区の再編について、議会としてはまとまらずめぐみ・決算総括質疑
28日 めぐみのハッピーネット・ワークショップ

10月

4~5日 厚生保健委員会決算審議
9日 内野小学校(遠州編講座)



一人ひとりのHAPPYのために

鈴木めぐみは、どの政党にも所属していません。
鈴木めぐみは、市民のための議員を目指しています。

めぐみProfile

1961年 浜松市鴨江生まれ、射手座B型
静岡県立浜松北高等学校、中央大学文学部卒業。
自動車販売会社にて、女性営業職第1号としてバンバン車を売る。長男出産後、女性、子育て、まちづくりの市民活動に参加。
99~2011年 浜松市議会議員
2011年~ 子ども・若者支援のNPOスタッフ
2015年~ 浜松市議会議員(中区選出)4期目



浜松Happy化計画 レポートPart2

Happy plan for Hamamatsu!!



こんにちは。台風24号による停電、屋根などの飛散、風や塩害による農作物の被害、停電による断水など、想定外に被害は大きかったです。みなさんのところは大丈夫だったでしょうか。

想定外に停電が長期化し、市民生活や地域経済への影響がみられました。災害は、思わぬ想定外を生み出すことを再確認しました。

今回市民への情報提供のあり方に大きな課題を残しました。みんなで災害への備え、心構えを再確認していきましょう。



行政と市民の認識のギャップ ~区の再編について~

3年半、約40回の会議を開いた区の再編を協議する特別委員会。結局、区の再編について議会は「まとまることができなかった」ので、行政側にボールを戻すことになった。時期尚早という会派と新3区案(天竜区と浜北区を残し、そのほかの3区)でいいという会派の溝は深く、埋まることはなかった。

私としては、最初から区の再編に賛成、反対、何区ありきではなく、課題を検討し、解決に向かう区の再編として決めていきたいと考えていた。いくつの区にするかというより、今後のまちづくり、市民サービスをどうしていくかが重要だと思っていたからだ。

区が再編された場合、市民サービスが低下しないか、特に弱い人たちへの影響と対応については、しつこく質問してきた。障害者団体などに聞き、弱い人たちへの対応策の検討されたことは成果があった。

一方、行政が地域への説明会を進める中で、行政と市民との大きなギャップが見えてきた。行政は区の再編は行革の一環、コスト削減としての組織の見直しを提案したのだけど、市民側(特に郊外や中山間地域)は、区をまちづくりの単位、様々な暮らしの単位としてみていたこと、今後のまちづくりのあり方に不安を持っていることが明らかになっていった。

また、途中で行政は、区の再編を何としても通したいということか、南区と東区に行政センター的なものを残すことにしたり、大義の感じられない新3区案を出し、絆創膏だらけの区の再編になっていくことには、違和感を感じた。

市長が「新しい自治モデルの創造」と打ち上げたことに対して、特別委員会できちんと議論できなかったことは、大変残念で、私自身の力不足を反省している。

特別委員会の最後で、私は人口バランスが取れてない「新3区案」に賛成することはできないが、まちづくりの問題を解決して、なんらかの形で前に進んでほしいと発言したが、結局各会派の溝は埋まらず、議会としてまとまることができず、終了した。

市は、来年2月までに可否を決めるとのこと、みなさんの意見聞かせてください。

浜松市議会議員 鈴木めぐみ

【めぐみ 一般質問のお知らせ】

12/4(火) 午後2時頃

今期最後の質問です。市長や各部長にがっちり聞きます。傍聴に来てね!

編集・発行 めぐみ応援・浜松市政向上委員会

浜松市東区半田山 2-5-10 TEL/053-431-1511
MAIL/megu@megumi-happy.net FAX/053-544-5451
HP/www.megumi-happy.net

鈴木めぐみ自宅

浜松市中区曳馬 6-5-17
TEL/090-8672-8534



※めぐみ応援会員募集中・内部資料

平成29年度決算

【1秒も無駄にせず・決算総括質疑】

3分の決算総括質疑、ゼロ秒まで使い尽くしたぜ〜

質疑内容は、“やらまいか総合計画”について。2017年の総合戦略の評価が公表されたが、基本目標3つすべて前年度より下がり、数字自体も大変低いものだった。

浜松市“やらまいか総合計画”

●基本目標①若者がチャレンジできるまち

数値目標	基準値	平成27年	平成28年	平成29年	目標値
満足のいく雇用機会に恵まれている人の割合(市民アンケート)	26% (平成26年)	28%	27.5%	18.4%	30% (平成36年)

2割を割っている！

●基本目標②子育て世代を全力で応援するまち

数値目標	基準値	平成27年	平成28年	平成29年	目標値
子どもを生み育てやすい環境が整っていると思う人の割合(市民アンケート)	23.4% (平成26年)	26.1%	28.9%	16.3%	50% (平成36年)

浜松の子育て環境がまだまだってことだよ

●基本目標③持続可能で創造性あふれるまち

数値目標	基準値	平成27年	平成28年	平成29年	目標値
住んでいる地域が住みやすいと思う人の割合(市民アンケート)	58.9% (平成26年)	60.3%	63.7%	54.5%	65% (平成36年)

目標値の65%に10%も低く...

これらの数字を「どう総括するか」と企画調整部長に聞いた。「引き続き目標達成に向けた取り組みが必要と考える」と答弁。

子どもでも通信簿をもらえば、どうして2だったのか、塾にいった方がいいか、前回からアップすればお

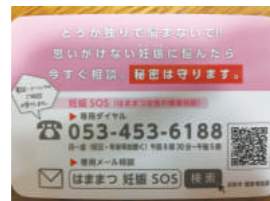
こづかいあげてもらおうと、反省したり、喜んだり、次どうするかを考える。テストの内容が前と違っていたからとは言わない。「これ、やりました」とか「実施した数字」だけをあげるのではなく、成果と課題をしっかりと総括すべきだ。

数字は語る！

108件

望まない妊娠相談数

望まない妊娠についての相談を電話(053-453-6188)、メールで受け付けているが、知らない人が多いのでは？



昨年静岡の学生が茶畑に赤ちゃんを遺棄した事件があった。必要な人に情報が届くように、大学や高校のトイレ、美容院、ネイルサロンなどにカード型のチラシを置いたらどうか。



やっぱり浜松っていいね。

浜松のスーパーフード！

浜松周辺だけで食べられている「もろこしの柏餅」ご存知ですか。もろこしは、今でいうスーパーフードで、雑穀の一種。ポリフェノールが多いのが特徴。なぜ、浜松でもろこしの柏餅がつくられているかは調査中ですが、地域の和菓子を大事にしたいと思うめぐみです。



聞いて、めぐみさん！

「聞いて、聞いて、めぐみさん」と市役所や半田山の事務所に色んな人が訪ねてくれる。市政のことでなくたっていいんです。話すことで楽になってくれてもいいし、怒りをぶつけてもいいし。何でもいいよ。実は意外と市政へのヒントが隠れているんです。

事前に電話してね。090-8672-8534



みんなでアクション！

浜松TG(トランスジェンダー)研究会

浜松に住む(トランスジェンダー)とその仲間たちの集まり。性別を超えて生きる生活者の、今日より明日が生きやすい社会になるように、足元である地元浜松から具体的に生きていきたいと思い、活動している団体です。



●お問い合わせ先● hamatoraken@gmail.com

1 性別は「男の子」と「女の子」の2つだけではありません。

2 「男の子でもあるし女の子でもある」だったり「どちらでもない」だったり。

3 「決められない」だったり「決めたくない」だったりもします。

4 動いたり、揺れたり、男女の枠から飛び出したりします。

849人 (13.1%)

平成29年度妊娠届けをした6541人のうち、ハイリスク妊産婦(養育不安、メンタル、支援者がいない他、経済的困窮、若年妊娠など)849人(13.1%)。結構高い数字だ。

産前産後、切り目のない支援を充実させていく必要がある。宿泊での「産後ケア」を受けた人は8件のみ。値が高すぎるから、使いにくい。なんとか、補助を増やすこと、検討して欲しいと意見した。

